



北条氏政像

城山 氏邦は養子として藤田家に入... 藤田康邦の二男ですからね。信吉は、兄の重連を氏邦が毒殺したと知って昌幸と勝頼に沼田城を渡したと言われています。そして、沼田をめぐる氏邦と昌幸の争いは、このことがきっかけとなって始まったと考えられます。

城山 天正十年(一五八二)三月に織田信長によって武田氏が滅ぼされると、昌幸は一旦、信長の部将滝川一益に属臣しますが、六月に本能寺で信長が横死した後は北条、徳川、上杉と次々に主家を変えて、ついには豊臣秀吉の直臣になるのです。北条から徳川に翻ったのは、たった二カ月の間の出来事なのです。実は、第三部では、古文書を中心にしてこの辺りの経緯を実証的に展開します。

城山 そうですね。戦国時代はみんな自分が生き延びるため必死だったのです。信吉はこの後、勝頼によって能登守に叙されています。またさらには、武田から上杉景勝の家臣になったらしく、天正十八年(一五九〇)に鉢形城が包囲されたときには、かつての遺恨を水に流して、景勝に氏邦の助命を願い出たといわれています。先ほどの毒殺事件のことも含め『管窺武鑑』という書物にそう書かれています。でもこれは江戸時代になってから著された軍記なので、脚色されている可能性があります。

城山 これは鱧口といって、仏堂や神社の拝殿の正面軒下に吊り下げてあって、参詣者が綱を振ってこれを打ち鳴らし、お願い事をするものです。城山 この永禄六年銘鱧口は、猪俣邦憲が信州から戦利品として持ち帰った、と言い伝えられています。ここに「信州佐久郡野沢野沢郷医王山薬師寺」って銘文が刻まれているでしょう。この鱧口は本来、この医王山薬師寺に吊り下げられていたものなのです。

城山 そうですね。戦国時代はみんな自分が生き延びるため必死だったのです。信吉はこの後、勝頼によって能登守に叙されています。またさらには、武田から上杉景勝の家臣になったらしく、天正十八年(一五九〇)に鉢形城が包囲されたときには、かつての遺恨を水に流して、景勝に氏邦の助命を願い出たといわれています。先ほどの毒殺事件のことも含め『管窺武鑑』という書物にそう書かれています。でもこれは江戸時代になってから著された軍記なので、脚色されている可能性があります。

城山 天正十年(一五八二)三月に織田信長によって武田氏が滅ぼされると、昌幸は一旦、信長の部将滝川一益に属臣しますが、六月に本能寺で信長が横死した後は北条、徳川、上杉と次々に主家を変えて、ついには豊臣秀吉の直臣になるのです。北条から徳川に翻ったのは、たった二カ月の間の出来事なのです。実は、第三部では、古文書を中心にしてこの辺りの経緯を実証的に展開します。

城山 そうですね。戦国時代はみんな自分が生き延びるため必死だったのです。信吉はこの後、勝頼によって能登守に叙されています。またさらには、武田から上杉景勝の家臣になったらしく、天正十八年(一五九〇)に鉢形城が包囲されたときには、かつての遺恨を水に流して、景勝に氏邦の助命を願い出たといわれています。先ほどの毒殺事件のことも含め『管窺武鑑』という書物にそう書かれています。でもこれは江戸時代になってから著された軍記なので、脚色されている可能性があります。



鉄鑄地三十二間筋兜(伝北条氏邦所用)

城山 猪俣邦憲は謎の多い武将ですが、能登守を名乗ったのは確かですね。城山 私、すごい発見した気がします。でもなんかうれしくなってきました。でも歴史って面白いですね。城山 そうですね、面白いですね。今回の特別展はできるかぎり確実な資料に基づいて構成しようとしています。ですが、でも新しい古文書が見つかったりすると、それまで史実だと思われていたことが事実と違うということになったりします。また新しいも

城山 その疑問にはこの古文書が答え... 猪俣邦憲宛北条家印判状(根岸文書)は、北条家が真田昌幸の動きを封じるため、邦憲に佐久郡内山への出陣を命じたものです。だから邦憲は実際に信州へ行っていきます。内山は野沢郷のすぐ近くですからね。



城山 猪俣邦憲は名胡桃城を攻めた武将です。でも邦憲は本当に信州まで行ったのですか? 城山 私、すごい発見した気がします。でもなんかうれしくなってきました。でも歴史って面白いですね。城山 そうですね、面白いですね。今回の特別展はできるかぎり確実な資料に基づいて構成しようとしています。ですが、でも新しい古文書が見つかったりすると、それまで史実だと思われていたことが事実と違うということになったりします。また新しいも

整理して、悩んだのでしようね。城山 そうですね。でも、今のように入館情報というわけにはいかないでしょうが、情報が伝わるのは我々が想像しているよりも意外と早いのです。例えば今回出品される、真田昌幸宛北条氏邦書状(正村文書)は、武田勝頼が自害した翌日に出されたものですが、氏邦は勝頼が討たれたことを既に知っていたのです。



城山 そうです。峠道もありますしね。この情報伝達に関わった飛脚はもちろん一人ではないと思われませんが、甲斐(山梨県)で起こったことが翌日にはもう鉢形に伝わっていたのです。城山 その飛脚チームが箱根駅伝に出場したらきっと優勝ですね。

城山 そうかもかもしれませんね。飛脚が懸命に走る姿は、こちらの矢沢頼綱宛上杉景勝書状(矢沢家文書)からも想像できます。これは氏邦に沼田城を攻められて苦戦した矢沢頼綱が支援を求めたことに対する上杉景勝の返書ですが、鉢形衆の警備が厳しかったので、三國峠を経由して越後の春日山と沼田の間を往復するのは、

城山 そうかもかもしれませんね。飛脚が懸命に走る姿は、こちらの矢沢頼綱宛上杉景勝書状(矢沢家文書)からも想像できます。これは氏邦に沼田城を攻められて苦戦した矢沢頼綱が支援を求めたことに対する上杉景勝の返書ですが、鉢形衆の警備が厳しかったので、三國峠を経由して越後の春日山と沼田の間を往復するのは、

城山 猪俣邦憲は謎の多い武将ですが、能登守を名乗ったのは確かですね。城山 私、すごい発見した気がします。でもなんかうれしくなってきました。でも歴史って面白いですね。城山 そうですね、面白いですね。今回の特別展はできるかぎり確実な資料に基づいて構成しようとしています。ですが、でも新しい古文書が見つかったりすると、それまで史実だと思われていたことが事実と違うということになったりします。また新しいも

入館情報

城山 猪俣邦憲は謎の多い武将ですが、能登守を名乗ったのは確かですね。城山 私、すごい発見した気がします。でもなんかうれしくなってきました。でも歴史って面白いですね。城山 そうですね、面白いですね。今回の特別展はできるかぎり確実な資料に基づいて構成しようとしています。ですが、でも新しい古文書が見つかったりすると、それまで史実だと思われていたことが事実と違うということになったりします。また新しいも

城山 その疑問にはこの古文書が答え... 猪俣邦憲宛北条家印判状(根岸文書)は、北条家が真田昌幸の動きを封じるため、邦憲に佐久郡内山への出陣を命じたものです。だから邦憲は実際に信州へ行っていきます。内山は野沢郷のすぐ近くですからね。

それは大変な任務だったと思いますよ。頼綱の要請に応えた景勝は、人質として預かっていた頼綱の子、三太郎を援軍として沼田に帰すことにして、頼綱にはそれまでがんばるよう伝えていきます。頼綱は真田昌幸の叔父にあたる武将で、三太郎は後の頼幸です。

城山 そうですね。それとこの書状には、たぶん邦憲さんもよく知っている武将の名前が書かれています。わかりますか? 頼綱は支援をお願いします。手紙を景勝に直接送ったのではなく、景勝側近のある武将を紹介しているのです。

城山 この書状の冒頭には「直江に対し書状の趣披見」って書いてあるのですが... 城山 わかりました。直江って、今年のNHK大河ドラマの主人公直江兼続のことですね。氏邦と昌幸の争いには、兼続も関係していたのです。城山 そうです。景勝への援軍要請にあたって頼綱は、景勝宛の書状を添えてまず兼続にお願したのです。人質として越後にいた息子の三太郎を援軍とともに沼田へ帰すという温情のある措置は、大河ドラマをみていると、兼続が景勝に進言したことではなかったのかなと思えてくるのです。城山 わかりました。今日はいろいろとお話が聞けて楽しかったです。それでは特別展でまた会いましょう。

城山 わかりました。今日はいろいろとお話が聞けて楽しかったです。それでは特別展でまた会いましょう。

【開催概要】
開催場所/鉢形城歴史館
開催期間/10月10日(土)~11月23日(月)
※休館日(10月13日、19日、26日、11月4日、9日、16日)
※11月2日は特別開館
開館時間/午前9時30分~午後4時30分
※ただし、入館は午後4時まで
入館料/大人200円、高校生・大学生100円、中学生以下・70歳以上・障害者手帳をお持ちの方は無料
その他/特別展に出品される資料のカラー写真と解説を掲載した展示図録を有償で頒布します。

問い合わせ/鉢形城歴史館(☎586・0315)へ。

開館5周年記念無料入館券
本券で2名様まで
有効期間
平成21年10月10日~11月23日
複製無効